

（四）の分科会の審議で、下水道の整備と改修のための浸水対策に関する答申を高層ビルの新設に合わせて提出された。豪雨が頻繁に発生する答申をもとに、下水道施設の整備と改修の維持管理を行なうようにして、事業者の設置を促した。国交省は、このほか、都市部で新築・再開発されるビルの熱源として下水道に豊富に潜む熱エネルギーの利用を促す「下水熱」の利用を促すため、民間事業者による下水管への熱交換器の設置に関する規制緩和を提案した。下水道の整備や維持管理を効率化できる新技术の開発を民間事業者に促すため、国交省は中長期的な下水道技術ビジョンの策定を求めた。



## 審査員（前列）と受賞者

筑波大が最優秀受賞

综合资格学院主催

ら受賞者にトロフィーや  
賞金などが贈られた。  
コンクールの開催は昨  
年に続き2回目で、14大  
学28チームが参加。日刊  
建設工業新聞社などが協  
賛した。最優秀賞のほか、  
優秀賞に2チーム、審査  
係者に訴える力がより求  
められる分野。将来の都  
市デザインを担う学生に  
プレゼンテーション能力  
やチームによる総力を  
定。着物の需要低迷で工  
房の数が減少しているこ  
とから、高層マンション  
が建ち並ぶエリアと古く  
からのエリアの間に職人  
養成学校を建設する提案

のコンクールにふさわしい」と講評した。  
最優秀賞を受賞した筑賀県立大波大4年的小西葵さんは、「コンペを契機に（まちづくりという）方向性が見えてきた。この方向性で頑張っていきたい」と見出す。【総合資格学院賞】奈良女子大リラフロイの際一おぼろげの中に節目を見出する。

に職人養成学校を建設するキモノのとおりみち合資格学院賞に1チームを提案した筑波大学が最優秀賞に輝いた。1日に東京都港区の芝浦工業大東京都港區の芝浦工業大で表彰式が行われ、実行委員長の中野恒明芝浦工大教授が、面の専門家など幅広い関係者が選ばれた。

員特別賞に3チーム、総合資格学院賞に1チームが選ばれた。

意匠設計と異なり、都市やまちづくりに主眼を置いた学生コンペは少ないが、行政や住民、各方の空闇について、学生が実際の場所を選び、綿密な現地調査に基づくリアリティーのある作品を出展した。

筑波大は京染めの着物

# 筑波大が最優秀受賞

## 都市・まちづくりコンクール

総合資格学院主催

を行つた。点在していた話していた。  
工房を集約し、1階部分 第3回コンクールの課  
は人が自由に通行できる 題が「勵」に決まつたこ  
「通り庭」を設けたのが とも発表された。  
特徴だ。

表彰式で特別審査委員 最優秀賞以外は次の通  
長の小林英嗣北大名誉教 授は「産業育成の觀点も り。  
入つてゐる唯一の提案だ 【優秀賞】明治大学B  
った。国際的な人材を育 チーム「源泉」—沈む  
てるという可能性があ 源泉を温泉街に届ける—  
る」と評価。他の審査員 ▽工学院大Aチーム城  
も「伝統産業の再生につ と町の間からお堀端通  
ながり、都市まちづくり りの顕在化、

【審査員特別賞】早稲 田大Cチーム「都市を賦  
話する四つの景▽和歌山

第40回建設業スキービー大会（主催・建設業スキービー大会事務局、後援・日刊

## 設計事務所スキービー大会

第27回全国設計事務所スキー会（主催・日本新聞社など）が2月28日、長野県信濃町の黒姫高原スキー場で開かれた。団体総合では、写真一が優勝し、7連覇を達成した。

個人男子スキーではスチー  
市森俊和選手が2年連続7回

数回繰り返し地震動の地域特性、特定天井基準の技術的背景と設計上の要點などの報告が行われる。  
午前10時30分から。先着順で入場できる。事前申し込みは不要。

鉄管・ビニール管・鋼  
等各種パイプ、及び土木用  
**水・土工**  
**太三機工株**  
社 〒104-0031 東京都中央区京橋3-1  
業所 東京・横浜・大宮・千葉・水戸  
業部 東京・仙台

2015年3月3日 建設工業新聞「づくりPART7」発刊

東日本大震災を教訓に  
める「災害時のトイレス